



お客様と共に新しい価値を共創する  
**株式会社トヨコン**



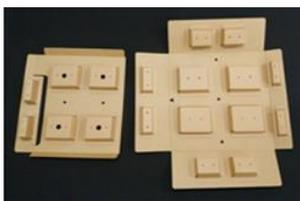
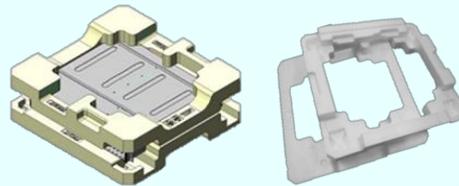
住所：〒442-0837  
愛知県豊川市川花町二丁目62番地  
電話番号：0533-84-3191  
担当者：SDGs推進室  
主要業務：物流総合商社  
ホームページ：https://www.toyocongroup.co.jp/



**SDGsに対応する次世代緩衝材 ワッフルパッド®を開発**

メーカー様の協力を頂き紙緩衝材“ワッフルパッド®”を開発。段ボール材を立体製造する技術を用いて造られ、その特徴的な形状により20kgを超える精密重量物の落下試験において良好な衝撃吸収性を示しました。

**発泡プラスチック緩衝材**



(蓋&トレイ部)

(ベース部)

**トヨコンのこと**

株式会社トヨコンは、豊川市にて前身である豊川梱包工業株式会社を創業し、以来半世紀以上お客様をご支援してきた「物流のプロフェッショナル集団」です。包装設計や梱包、資材、物流管理システム、輸送などをそれぞれ専門的に担うグループ内各社と連携し、物流でお客様を支え、お客様とお客様をつなぎ、お客様の製品を守ることを、そして新たな価値を創ることを目指しています。「SDGs勉強会」と称しウェビナーを開催したり、「梱包材SDGs道場」としてブログで取り上げたり、防災関連の製品等、様々な角度からSDGsにも取り組んでいます。



**SDGsの取り組み紹介**

**【SDGsへの取り組みテーマ】**

企業理念「価値の共創」とESG（環境・社会活動・ガバナンス）統治にリンクさせた計14テーマで、2025ターゲットと2030ゴールに明確な数値目標を設定し、確実な達成を目指しています。14の活動は、SDGs全容を表わす構造モデル「SDGsウエディングケーキ」を参考とし、最も重要とされる「全体基盤となる生物環境に関する4つのゴール」に重点をおき、梱包資材を主軸としたSDGs思考材の開発や、仕様改善など、お客様と協調し取り組んでいます。脱炭素化、梱包材の仕様変更改善等、取り組み事例をHPにてご紹介しています。



**SDGs製品の開発と提供**

SDGs商材販売比率  
…2020年/10%，2025年/20%，2030年/30%



**社内包装材/文具/備品の環境材化推進**

環境材比率…2020年/0%，2025年/30%，2020年/90%



**営業車のCO2排出削減化推進**

電動車の割合…2020年/50%，2025年/60%，2030年/90%

